



<http://www.digimonostation.jp/series/win10-tips/>

◆便利な機能に手早くアクセスできる「クイックアクション」をカスタマイズ

Windows10 で導入された「アクションセンター」は、アプリや OS からの通知をまとめて表示してくれるだけでなく、下部に各機能を手早くアクセスできる「クイックアクション」を装備しているのが特長です。とくにタブレットを使っている人なら、Wi-Fi のオン/オフ、液晶輝度の変更、回転ロック、タブレットモードなどをよく使っているという人が多いでしょう。

その反面、使わない項目が多くて見づらいというのもあります。どうせ使わないものであれば非表示にし、さらに、よく使うものの位置を移動して、自分好みにカスタマイズしましょう。

クイックアクションの設定は、「設定」の「システム」から「通知とアクション」を開くと変更できます。また、並べ替えもこの設定画面から可能です。



▲「設定」の「システム」で「通知とアクション」を選択。「クイックアクションの追加または削除」をクリックすると、表示する項目のカスタマイズが可能です。



▲必要なものはオン、不要なものはオフとすることで、クイックアクションとして表示する項目を増減できます。なお、項目はPCによって大きく変化。この画面はデスクトップPCのものなので、Wi-Fiがないなどの違いがあります。



▲クイックアクションで表示する順番は、ドラッグで並べ替えられます。よく使うものをうえに移動することで、アクセスしやすくなります。クイックアクションはアクションセンターの下部に表示されますが、4つだけ表示する「折りたたむ」機能が利用できます。よく使う機能は折りたたんだ時でも見えるよう、最初の4つに入れ替えておくと便利です。